

## 第17回住宅月間中央イベントについて

今年度の第17回住宅月間中央イベントは、「豊かさを実感できる住生活」をテーマとして、茨城県つくば市において記念式典、展示イベント等を開催します。また、平成14年度から展開を図っている“全国への情報発信型”の事業について、今年度はこれを更に発展させるべく、ホームページ関連の充実を図るとともに、全国に向けて消費者と住宅生産者が一体となった住情報提供をより強力で推進します。

住宅月間中央イベントは、以下の事業により構成します。

### 1 合同記念式典

第17回住宅月間及び第17回住宅月間中央イベント スーパーハウジングフェア in つくばの合同記念式典を開催し、併せて住宅月間功労者や各種コンクール入賞者の表彰等を行います。

- (1) 日 時：平成17年10月6日(木)
- (2) 会 場：茨城県つくば市 ノバホール
- (3) 主 催：住宅月間実行委員会、住宅月間中央イベント実行委員会

### 2 第17回住宅月間中央イベント スーパーハウジングフェア in つくば

- (1) テーマ：豊かさを実感できる住生活
- (3) 日 時：平成17年10月6日(木)から10日(月・祭日)までの5日間
- (4) 会 場：つくばエクスプレス研究学園駅前・二番街・特設会場内
- (5) 主 催：住宅月間中央イベント実行委員会、茨城県ゆとりある住生活推進協議会
- (6) 後 援：国土交通省、住宅金融公庫、都市再生機構、茨城県、つくば市
- (7) 展示・イベントの概要  
中央イベント・テーマ展示、リフォームコンクール・まちなみ住宅100選入賞作品展示、関連団体展示（ブース・隣接屋外会場）

### 3 HP「住宅・すまいWeb」での全国への情報発信事業 (<http://sumai.judanren.or.jp/>)

住宅月間中央イベントでは、平成14年度からホームページを通じての情報発信を行っています。今年度も引き続き「立体シンポジウム」の継続、住宅月間中央イベント情報及び住まい一般に関する情報を掲載し、その普及を図ります。

#### (1) 立体シンポジウム

今年度は、6つのテーマに基づき実施します。

##### ○ テーマ

- ・「高齢社会とすまい」 プロデューサー：園田 真理子(明治大学理工学部助教授)
- ・「まちなみとすまい」 プロデューサー：浅見 泰司(東京大学空間情報科学研究センター教授)
- ・「環境とすまい」 プロデューサー：岩村 和夫(武蔵工業大学教授)
- ・「ライフスタイルとすまい」 プロデューサー：松村 秀一(東京大学大学院助教授)

- ・「総合的学習」実践事例 プロデューサー：(社)住宅生産団体連合会
- ・「住宅政策」 プロデューサー：(社)住宅生産団体連合会

(2) 立体シンポジウム関連イベント

○「まちなみ住宅」100選(昨年度より継続)

まちなみに配慮した既成市街地の一戸建ての新築・建替え及びリフォーム、複数戸から成る一戸建て住宅開発や集合住宅の優れた事例を募り、優秀な事例には「まちなみ住宅」100選として表彰するとともに全国に紹介することで、まちなみ環境の改善が進められることに寄与しようというものです。

○最新 耐震住宅セミナー PART2

- (1) 日 時：平成 17 年 10 月 19 日(水) 13：30～
- (2) 会 場：住宅金融公庫 すまい・るホール
- (3) 対象者：一般消費者、住宅供給事業者、建築・資材メーカー

○(仮)住宅基本法に関するシンポジウム

- (1) 日 時：平成 17 年 11 月 18 日(金) 13：30～(予定)
- (2) 会 場：経団連会館 14 階 経団連ホール
- (3) 対象者：一般消費者、住宅供給事業者、建築・資材メーカー

○小学校モデル授業

- (1) 日 時：平成 17 年 10 月 6 日(木) 13：55～15：30
- (2) 実施校：つくば市立竹園東小学校
- (3) 授 業：校内環境評価とマップづくり

(3) その他の情報発信

○「住宅月間中央イベント」

第 17 回住宅月間中央イベント、第 17 回住宅月間中央イベント催事紹介、日本全国住宅月間の旅、住宅月間中央イベントアルバム、

○「住宅・住まいづくり NAVI」

Housing Column、住まいづくりデータバンク、住まいのショールーム、住まいづくり FAQ、住まいづくり資金計画、住まいづくりナビゲーション

○「すまいの実例集」、「住宅データベース」、「住まいの知識」

4 全国住宅展示場等への一斉住情報発信事業

住宅月間の提起する、住まう魅力と活力に溢れた地域社会像を、つくばイベント会場を中核として、全国へも発信します。多くの消費者の方々が住宅月間に対する認知を高め、また、多くの住宅総合展示場企画会社等の参加を得て、有益な住情報の提供を行うイベントの展開を図ります。

(1) 全国住宅展示場などによる一斉住情報発信

○全国共通の PR ツールを作成・掲示

PR ツール：アーチフラッグ、チラシ

掲示場所：工務店、住宅会社、住宅展示場、ホームセンター等

○来場者への小冊子「未来ウサギの『もっといい住まいと暮らし』大作戦」(\*)の配布

(※)提言「住宅基本法の制定に向けて」の普及・啓発を目的に、(社)住宅生産団体連合会が作成